



暑かった夏休みがおわりました。みなさんはどのように過ごしましたか？

久しぶりに会った子どもたちはひとまわり大きくなったように見えます。

お休みの後は、うれしそうにたくさんお話をしてくれるのを聞くのがいつも楽しみです！

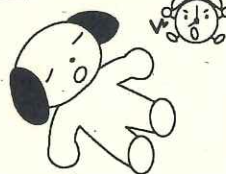
コロナウィルス感染症が一段と猛威を振るっている中ですが、できることを続けながら引き続き体調管理など、ご家庭にもご協力いただきながら二学期も過ごしていきたいと思います。

これからは気温差が大きく、体調を崩しやすくなります。早ね早おきて次の日に疲れを残さないようにしましょう。

生活リズムを見直そう

長期の休みなどで、生活リズムは乱れていませんか？ 夜寝る時間が遅かったり時間に追われたりすると、自律神経が不安定になり、心身共に調和がとれなくなります。生活リズムを整え、大人も子どもも健康に過ごせるようにしましょう。

早寝・早起き



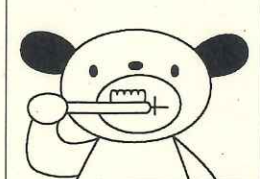
水で洗顔



家族で朝食



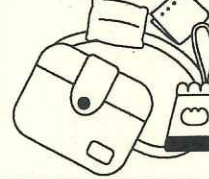
食後の歯磨き



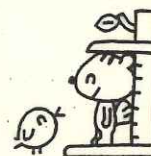
余裕をもって排便



園に行く用意



二計測(身長・体重)があります♪



★8月24日(水)

9時30分～

はな組→つき組→ゆき組

※お休みした場合は後日測定します。

※身長や体重について気になることはありませんか？気軽に声をかけてください。

1. ぬいだり、きたりしやすい服装できましょう

→自分でぬいだり、きたりします

2. 前の日はお風呂に入って体を清潔にしておきましょう

→肌着とパンツで測ります。くつしたもぬぎます。

3. 服にはかならず名前をつけましょう

→同じ場所できがえるので、まちがいがないようにします

4. かみが長い場合は、横か下でおすびましょう

→身長をはかる時に頭の上に結んでいると正しくはかれません

さて、どれが正しい？



この夏流行の感染症



依然としてコロナウイルス感染症が猛威をふるっていますが、この夏は同時に「手足口病」や「RSウイルス感染症」も増加傾向のようです。「RSウイルス」は秋から冬にかけて流行することが多かったのですが、今年は7月あたりから全国的に徐々に増加傾向にあります。北海道ではそれほど多く報告されていませんが、本来の流行期はこれからになるので、コロナウイルス同様、予防や初期の症状での受診が大切になります。発熱や咳など症状だけではどの病気か判断できないことも多いかと思えます。現在は受診も容易ではありませんがお子さんの症状を見ながら、かかりつけ医や小児救急電話相談(011-232-1599)に相談するなどしましょう。

手足口病にご注意を

手のひら、足の裏、口の中に小さな(米粒大)の発しんや水ぼうがができる手足口病。実は、おしりや皮膚の柔らかい所にもできたり、痛みやかゆみを伴い発熱したりすることもある。また、口内炎が悪化して食欲が落ちたり、まれに髄膜炎などの合併症を起したりすることもあるので、注意が必要です。



登園は、熱が下がり、1日以上たって普通の食事ができるようにになったら。

38℃前後の熱もです



RSウイルス感染症

RSウイルス感染症にかかると、激しいせきが出て呼吸が苦しくなります。年長児は、それほどひどくありませんが、夜になってせきが急に悪化することがあるので注意しましょう。呼吸困難を起こすと命にかかわることもあるので、下のような様子が見られたら朝を待たず、急いで受診してください。

呼吸困難のサイン

- ひどくせき込んで唇や顔色が青い
- 息をすると胸の上部がべこべこする
- 肩を大きく上下させて息をする
- 呼吸が荒く、顔や手足が冷たい
- 呼吸が速く、息をするとき鼻の穴が広がる



養護教育実習生です！

8月23日(火)から9月20日(火)まで、北海道教育大学函館校養護教諭特別科から2名が養護実習のため幼稚園にきます。

ほけんしつの先生を目指してお勉強しています！よろしくお願いします。

★宮原 菜祐佳 (みやはら まゆか) さん

★法貴 朋美 (ほうき ともみ) さん



宮原 菜祐佳です。

8月から4週間幼稚園で実習させていただきます。たくさんのお子様と楽しく関わりたいと思います。よろしくお願いいたします。

法貴 朋美(ほうきともみ)と申します。

4週間の実習の中で、たくさんのお子様と話をしたいと思っています。